

L'aile d'Howl

【ライル・ドウル：ホウルの翼(伝説)】

2012年11月号



一気に冬へ突入という感じです…
県総合選手権も近づいてきました。
早くも2012年も締めくくりの時期ですが
やはり締めもハンドで!!



県高校新人戦は不来方高がアベック優勝

10月28日～30日、花巻市内会場において県高校新人戦が開催されました。他競技との関係で、変則的な日程で開催された今大会。初日は富士大学SC、花巻北高、花巻農高体育館にて、2日目以降は花巻市総合体育館に場所を移して熱戦が繰り広げられました。初日の結果を見ると、ベスト8のチームとそれ以外のチームの力の差がやや開き過ぎている印象を受けました。



2日目以降は接戦が続き、女子の部では、先日の高校秋季大会で1部昇格した盛岡南高が延長戦の末、高総体で決勝進出した盛岡三高を破り準決勝に進出。同じく盛岡二高は、秋季大会準優勝の花巻南高に1点差で勝利し、まさに混戦状態となります。しかし、その混戦を抜け出したのが女王・不来方高と秋季大会優勝の盛岡白百合学園。迎えた決勝では、秋季大会で主力を温存していた不来方高が危なげなく試合運び、26-13のダブルスコアで優勝の栄冠を手に入れました。男子の部では、全国ベスト8に輝いたかつての松園中メンバーがそれぞれチームのエースとなった不来方高と盛岡一高が頂点を争いました。前半を14-12とほぼ互角の展開で折り返すと、後半に入っても両者一步も譲らない戦いとなりました。盛岡一高は終盤まで不来方高を追い詰め、13年ぶりに王者奪還するかに思われましたが、アジアユース選手権で世界の舞台を経験した不来方高のエース安倍竜之介選手が決勝弾をたたき込み、接戦に終止符を打ちました。23-22で勝負をものにした不来方高が19回目の優勝を刻みました。なお、先日の秋季大会で1部昇格した盛岡南高が盛岡中央高を下し、3位入賞しました。男子の部も混戦状態。年明けの全国高校選抜大会予選を勝ち抜くのは一体どこか？期待が膨らみます!!

日本リーグ花巻大会で岩手県出身選手が激突!

11月4日、花巻市総合体育館にて第37回日本リーグ花巻大会が開催され、岩手県を第二のホームとする大崎電気オーソルと福井県に拠点を置く北陸電力ブルーサンダーによる試合が行なわれました。昨年花巻で開催された全日本インカレの決勝で激突した日体大の信太弘樹選手、早稲田大の馬場佑貴選手(不来方高OB)が揃って加入した大崎電気。そして、不来方高で馬場選手の同級生だった佐々木喬也選手(法政大卒)が加入した北陸電力。多くの



の全日本代表選手が出場する中で、岩手県出身選手同士の対決にも大きな注目が集まりました。今年2月に続き、あいにく東北ブロック小学生大会と重なってしまったため、観客数は1001人に留まりましたが、さすがハンドボールの街花巻市とあって、地方開催のリーグとしては上位の集客となりました。さて、試合ですが、高いDFから速攻というパターンで大崎電気が序盤から作り出し、北陸電力はなかなか大崎ゴールを割ることができません。サイドシュートなどで必死に食らいつくも、前半終盤から出場した宮崎大輔選手、信太選手の個人技などで得点を離され、

19-14の大崎電気リードで折り返します。後半はややプレーが激しくなり、北陸電力が2人退場者を出す間に大崎電気が加点。北陸電力も粘り強く攻め続け、速い攻めの応酬となりました。不來方高出身の馬場佑貴選手は後半フル出場し、若手中心のメンバーの司令塔として2得点の活躍。同じく不來方高OBの佐々木喬也選手も豪快なミドルシュートで1点をもぎとり、地元ファンが見守る中で成長した姿を見せてくれました。最終的には、33-26で大崎電気が勝利し、全勝での首位を守りました。試合終了後には、飛行機による抽選コーナーが開かれ、選ばれたラッキーなファン



にチームグッズがプレゼントされました。

なお、会場内では被災地支援及び2016希望郷いわて国体に向けて募金活動が展開されました。その結果、若草リボン基金にバッジ4個と3,114円を募金していただきました。また、いわてゆいっこ花巻様へ、場内販売の売上から30,000円を寄付させていただきました。そして、2016希望郷いわて国体募金へ3,813円の募金が集まりました。皆様のご協力と暖かいご支援を受け、今後も来るいわて国体に向けて徐々に機運を高めていければと思います。

また、試合の翌日には、大崎電気所属の日本代表選手である豊田賢治選手と小澤広太選手が花巻市立若葉小学校を訪れ、5年生を対象にハンドボール教室を行いました。日本代表選手のシュートとジャンプに、子供たちもすごく魅了された

ようです！これをきっかけにハンドボールをはじめてくれたら嬉しいですね☆



秋季小学生ハンドボール教室はミニハンド大会で締めくり☆

11月19日、花巻市秋季小学生ハンドボール教室が千秋楽を迎え、第5回目の教室を無事に終了しました。この日はミニハンドボール用のコートで3面用意し、それぞれの学年でミニハンドボール大会に向けた練習を行いました。これを受け、同じ週の23日(祝・勤労感謝の日)には、これまでのハンドボール教室の成果発表の場ともいべき小学生ミニハンドボール大会が花巻市総合体育館アネックスで開催されました。ミニハンドボールの特長としては①バスケットボールのコートで行うため展開が速い②人数が少ないためボールが全員に回る③DFのマークが分かりやすいなどが挙げられます。残念ながら学校行事と重なってしまったために参加できない子もいましたが、集まった大勢の子供たちは元気な声を出しながら普段のハンドボールとは一味違ったミニハンドボールを存分に楽しんでいました。



L'aile d'Howl (ライル・ドウル)
2012年11月号
2012年11月25日発行
発行:花巻市ハンドボール協会
Special thanks to リトルハンド様、
日本リーグ機構様